

大事協だより

大島地区公立小・中学校
事務職員協会 研修部
第53号
2016年 6月24日発行

梅雨も明け、いよいよ本格的な夏の到来です。
あと1ヶ月もすれば夏休みがやってきますね♪

- * 大事協は次のような意義のもと
設立・活動しています
- * 御確認をお願いします

＜協会設立の基本理念に則り、
更なる発展を目指して活動する。＞

- ① 大島地区小・中学校事務職員全員参加の「輪(わ)＝会」を目標とする。
- ② 本会は、地区内の緩やかな繋がり・親睦・融和・資質向上を目指す。
- ③ 大島地区内における情報交換の場とする。
- ④ 実務研修の充実を図る。

＜会長あいさつ＞

名瀬中学校 川田 和夫

大事協総会や夜の交流会への参加、ありがとうございました。理事会で多くの意見を出していただき、感謝しています。今後も、会員の他地区で経験されたことや、初めての方の、気づいたことや疑問に思ったことをどんどん教えてください。その要望や意見を各市町村で集約していただき、理事会で議論できれば、効率的な運営ができると思います。

これからも、大島地区事務職員全員の緩やかな繋がりを大事にしながら、理事や執行部で意見を出し合い、全員で、大事協の基本理念を目指して、前進していきたいと思っています。よろしくをお願いします。

＜平成28年度 大事協役員＞

本年度の役員が総会で承認されました。

職名	氏名	勤務校
会長	川田 和夫	名瀬中学校
副会長(総務)	金森 永光	住用小学校
副会長(研修)	牧野田 春乃	芦花部小学校
書記	松木 慶子	朝日中学校
会計	竹ノ内 義隆	龍郷小学校
監事	奄美市東部ブロックから選出	
監事	奄美市西部ブロックから選出	

☆第11次県費事務改善検討委員会委員

牧 武志(緑が丘小学校)

どうぞよろしくをお願いします



＜交流会 会計報告＞ 会計 竹ノ内 義隆

今年度も、第1回大島地区小・中学校事務職員研修会終了後、交流会が開催されました。その会計報告をいたします。多くの方の御参加、ありがとうございました。

(収入)

参加費 4,000円 × 73名分 = 292,000円
(会員68名, 補助1,000円×68名分)

(支出)

料理・飲み物代
4,000円 × 73名分 = 292,000円
(税込み)

(収支) 292,000円 - 292,000円 = 0円

＜各地区からのお便り＞

今回の原稿は、①瀬戸内町②天城町③知名町から届きました。また知名町からは支援室だよりも届きました。ありがとうございました。

①瀬戸内町事務職員会

瀬戸内町立古仁屋中学校 平山 孝幸

こんにちは。瀬戸内町事務職員会です。

平成28年度は、新規採用者を1名迎えて、昨年度と同じく8名でのスタートとなりました。構成は専門員2名、事務職員4名、期限付き職員2名となっています。また今年度は久慈小中学校が休校となり、小学校11校、中学校8校の計19校となりました。8名中6名が兼務校を抱えており、4校兼務2名、3校兼務1名、2校兼務3名、という状況です。また、大島海峡をへだてて有人の島が加計呂麻島、請島、与路島とあるため、4名が船での移動を行い、古仁屋小学校内に設置してある事務支援室にて研修会を開催しています。

主な活動内容として、『瀬戸内町立小・中学校事務職員研修会』と、『瀬戸内町立小中学校事務支援会』があります。そのほか、合同自主検査を年4回計画しています。

『瀬戸内町立小・中学校事務職員研修会』では、当番が旅費・給与・福利厚生などの事例研修の資料を準備し、より実践的な研修会を目指して活動しています。

『瀬戸内町立小中学校事務支援会』では、手当認定の相互審査や認定事務に関する意見交換を主として行っています。本町では平成25年11月1日付で兼務辞令が発令され、共同実施がスタートしました。兼務校数、事務職員数、離島の離島を抱えているという地理的条件等もあるため、支援室は一室であり、19校分の兼務辞令となっています。

今年度、与路小中学校に新たに一人の新規採用の事務職員を迎えました。支援室活動の一環として、年度当初に与路小中学校まで赴き、事務処理の支援を行いました。今後も、新規採用職員の支援体制を整備し、研修会・支援会をより一層充実させていくことが課題になると思います。

少ない人数ですが、元気よく頑張っていきますので、どうぞよろしくをお願いします。

②天城町事務職員会の紹介 天城町立西阿木名小学校 加川 純男

おはようございます、天城町です。天城町は今年度トライアスロン？個人参加型から3名一組のチーム参加型が出来るようになりました。天城町をはじめ、徳之島町内の各学校からチームを組んで参加しています。参加しない職員もスタッフ、応援という形で参加しています。交通規制でどこにも行けないという事情もありますが、今年も多く職員が参加するようです、皆さんの応援を待っています。

天城町は6名の事務職員で構成されています。天城小学校を拠点校にして、支援室業務をこなしています。諸手当認定や例月報告・旅費請求書等の相互点検を実施しながら間違いを少なくしています。現在は新規採用者と新規期限付き採用者の現場での悩みを聞きながら事務処理の仕方を一緒に研究しています。

徳之島三町の合同研修会が年三回行われ、その世話人が天城町のため、その準備も併せて行っています。他の地区にないこの研修会を充実したものにしていくために全員でがんばっています。



③知名町事務職員会の紹介 知名町立知名中学校 事務職員 福満 裕太

こんにちは、知名町事務職員会です。

知名町は小学校5校、中学校2校があり、各学校1名ずつ事務職員が配置されています。構成は専門員1名、事務主査1名、現在の勤務校が初任校となる事務職員5名と若手の多い状況です。

今年度の研修会では「事務職員としての資質向上」をテーマに事例研修等を通してのスキルアップに努めます。町の研修会は年に3回の予定で、前年度までと比べて少ない回数となってしまいましたが、“精いっぱい(知名中校訓)”頑張ります。

また、昨年度に準備室となった知名町ですが、今年度の人事異動に伴い、再び支援室として運営することができるようになりました。頼りになる先輩方を中心に、若手も積極的に運営に関わることで、よりよい共同実施が行えればと思います。

今後とも知名町事務職員会をよろしくをお願いします。



知名町
マスコットキャラクター
「ちなボー」

～平成28年度新規採用者より～

瀬戸内町立与路小中学校 脇園 仁志

この度、新規採用で瀬戸内町立与路小中学校に参りました、脇園 仁志と申します。今年度は初めての社会人生活に加え、初めての離島生活と初めて尽くし。4月初旬は右も左も分からない状況でした。しかし、与路小中学校の先生方の気遣いや事務支援室の先生方のアドバイス、また、与路の住民の皆さんの助けもあって、大変ながらも充実した日々を過ごしている今日この頃です。

教育事務の仕事に関しては、鹿児島県のホームページや、インターネットで得た情報で、少しは知っていたつもりでした。しかし、実際の仕事は私が考えていた以上にハード、且つ多様でした。赴任当初は、内容をよく把握出来ていないデータや書類の処理をする日々を送ったことを鮮明に覚えています。今は4月を無事に終え、少し仕事に慣れてはきたものの、まだまだ分からないことが多く、処理を終えた仕事の反省や、先輩の先生方へ質問を繰り返す日々を送っています。

これからも事務職員として働く日々は続いていきますが、先生方や事務支援室の先生方、瀬戸内町や与路の皆様との繋がりを大事にし、一つ一つを着実に、出来る限りスムーズにこなしていくことを意識して、仕事に取り組みたいと思います。至らぬ点は多々ありますが、よろしくお願いたします。

※ 今回、与論町が原稿集約・編集をしてくださりました。ありがとうございました。

※ 第54号は、編集担当が知名町、原稿提出が和泊町、宇検村、奄美市東部・西部ブックとなっています。よろしくお願いたします。

